

自治体の防災担当者の業務を軽減

『状況付与カード作成システム』

防災図上訓練の準備を**生成AI**によって軽減します！

メリット 1：訓練準備の工数が低減

状況付与カードの**検討、作成等**にかかっていた膨大な時間は、**生成AIが代行**。



メリット 2：地域の特徴を反映

国土数値情報の公的データを参照し、実際の地名、避難所、道路、主要施設を反映した状況付与カードを生成。**具体的な被害想定**により、参加者の当事者意識を高め、訓練の実効性を引き上げる。

メリット 3：様々な状況を想定

地震、津波、台風などの災害種別に対し、**人、建物、道路**といった多角的な被害状況を掛け合わせて想定。予期せぬ被害パターンや、複合的な困難状況もAIが提案。**出力内容は自由に編集可能**。

	人	建物	道路
地震			
津波			
台風			



メリット 4：ブラウザ上で動作するクラウドサービス

Webブラウザ上でログインして利用開始。
初期設定は不要。

本システムの一部は、

内閣府総合科学技術・イノベーション会議の戦略的イノベーション創造プログラム
(SIP)第3期「スマート防災ネットワークの構築」JPJ012289
(研究推進法人：国立研究開発法人防災科学技術研究所) によって開発されました。

* 国立研究開発法人防災科学技術研究所と共同で特許出願中



出力結果例 (Excelブック)

◆ 状況付与カードの個票

- ✓ 状況付与カードの一覧表から、個票を自動で作成
- ✓ 印刷して、そのまま訓練で使用可能



状況付与カード			
区分-番号	1	付与方法	現場報告
付与元	市民	想定時刻	2025-12-25 11:06
付与先	救助・救急班	付与時刻	
【付与内容】			
〇〇市立△小学校で地震発生により生徒や教職員が負傷し、救助が必要です。			
プレイヤー記入欄			
処理事項		連絡先	

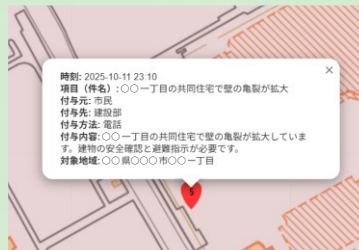
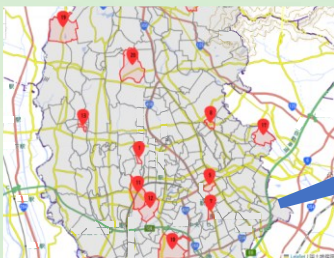
◆ 状況付与カードの一覧表

- ✓ Excel形式で出力され、訓練の全体像を容易に管理可能
- ✓ 時刻、相手、手段、内容、地域を網羅

訓練 状況付与項目一覧表							
番号	時刻	項目(件名)	付与元	付与先	付与方法	付与内容	
1	2025-12-25 11:06	〇〇市立△小学校で授業中の生徒や教職員が負傷	市民	救助・救急班	現場報告	鶴岡市立朝陽第四小学校で地震発生により負傷し、救助が必要です。	
2	2025-12-25 11:35	日本海沿岸東北自動車道の一部が崩落	警察	土木・交通・輸送班	無線連絡	地震により日本海沿岸東北自動車道の一部が崩落しています。	
3	2025-12-25 12:05	〇〇で小規模な土砂崩れが発生	気象庁	土木・交通・輸送班	連絡	地震により〇〇で小規模な土砂崩れが発生しています。	
4	2025-12-25 11:20	店舗兼住宅が倒壊	市民	土木・交通・輸送班	現場確認	地震により店舗兼住宅が倒壊し、交通の妨げがあります。	
5	2025-12-25 11:25	△△神社前の神社が損壊	市民	土木・交通・輸送班	現場確認	地震により△△神社前の神社が損壊し、安全が確保できません。	

状況付与カードの地図上での可視化 (システム画面)

発生場所を地図上で可視化。「どこで何が起きているか」を視覚的に把握。



地図を拡大してプロットをクリック

※図の背景画像は、国土地理院地図を加工して使用

公的機関の情報を参照

境界情報

総務省
国勢調査小地域
集計



災害情報

防災科研(NIED)
確率論的地震動
予測



地物情報

国土交通省
国土数値情報



地図情報

国土交通省
国土地理院地図

